

後期高齢者医療特別会計

令和元年度小郡市後期高齢者医療特別会計 決算に係る主要施策報告書

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により、令和元年度小郡市後期高齢者医療特別会計（事業勘定）決算に係る主要施策の成果を次のとおり報告する。

令和2年8月27日

小郡市長 加地良光

令和元年度小郡市後期高齢者医療特別会計決算に係る主要施策を報告するにあたり、その概要を説明します。

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者の方々の心身の特性に応じた医療を提供し、その医療費を国民全体で支える分かりやすい仕組みをつくるために、平成20年4月に発足しました。

人口の高齢化が進行し、医療費はますます肥大化しており、平成30年度の福岡県の後期高齢者（老人）医療費は約7,905億円、被保険者1人当たりの医療費は約118万円となっており、全国でも高い水準となっています。

小郡市においても後期高齢者数は対前年度比3.1%増で、市人口の約14.4%が後期高齢者となります。平成30年度の1人あたり医療費は、約111万円となっており、医療費の適正化は喫緊の課題となっています。

福岡県後期高齢者医療広域連合で保険運営を行い、小郡市で行う主な業務は申請や届出の受付、資格管理、保険料賦課・徴収事務、療養給付費の審査、保険証の引渡し及び各種相談等です。

令和元年度の歳入歳出決算額は下記のとおりです。

歳入決算額	975,746千円
歳出決算額	947,987千円
歳入歳出差引額	27,759千円
実質収支額	27,759千円

●後期高齢者医療被保険者数（平成24年度～令和元年度）

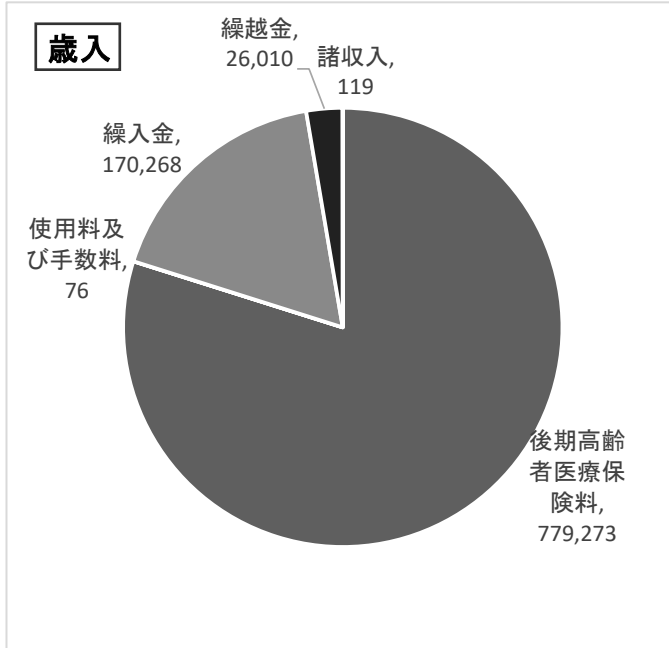
（単位：人、％）

		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総人口	（※）	59,303	59,429	59,257	59,151	59,257	59,368	59,527	59,578
被保険者数		6,933	7,103	7,298	7,525	7,826	8,051	8,302	8,561
後期高齢者	比率	11.7%	12.0%	12.3%	12.7%	13.2%	13.6%	13.9%	14.4%
内訳	75歳以上	6,721	6,889	7,058	7,278	7,577	7,790	8,036	8,297
		11.3%	11.6%	11.9%	12.3%	12.8%	13.1%	13.5%	13.9%
	65～74歳	212	214	240	247	249	261	266	264

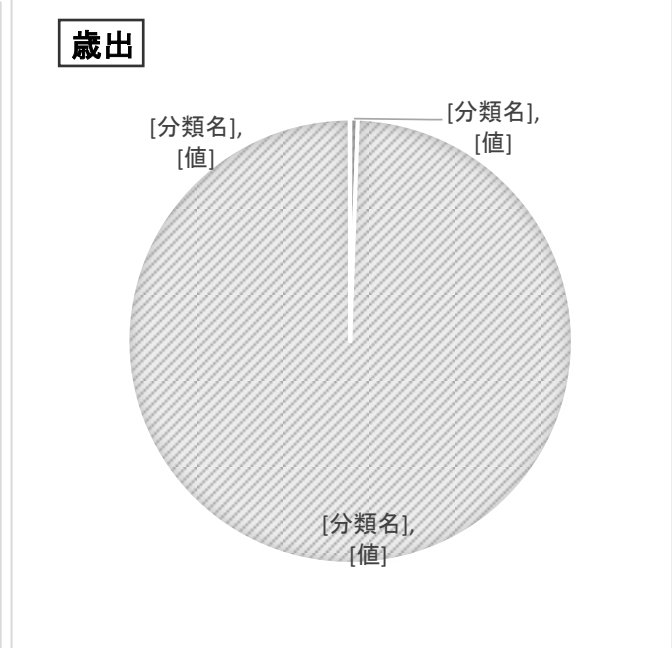
※ 住民基本台帳登録者、被保険者数（各年度末）

歳入歳出決算の状況

(単位：千円)



(単位：千円)



(歳入)

(歳出)

(単位：千円、%)

科目	決算額	構成比	科目	決算額	構成比
1 後期高齢者医療保険料	779,273	79.9	1 総務費	5,248	0.6
2 使用料及び手数料	76	0.0	2 後期高齢者医療広域連合納付金	942,487	99.4
3 繰入金	170,268	17.4	3 諸支出金	252	0.0
4 繰越金	26,010	2.7	4 予備費	0	0.0
5 諸収入	119	0.0			
歳入合計	975,746	100.0	歳出合計	947,987	100.00

●保険料の収納状況

(単位：千円、%)

元年度	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	収納率
現年賦課分	785,014	779,207	776,666	2,541	99.6
過年賦課分	2,700	7,676	2,607	5,069	32.8
合計	787,714	786,883	779,273	7,610	98.9

※還付未済額 現年：700千円、過年：87千円、不納欠損額：21千円

※収納率 = (収入済額 - 還付未済額) / 調定額 × 100

●後期高齢者医療保険の調定額及び収納率(平成24年度～令和元年度)

(単位：千円、%)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
現年分 調定額	615,201	624,686	661,630	659,653	682,771	720,203	736,289	779,207
収納率	99.4	99.6	99.6	99.6	99.4	99.7	99.6	99.6
滞納繰越分 調定額	5,695	7,747	7,239	7,070	6,283	7,532	7,429	7,676
収納率	25.8	35.8	31.8	44.4	41.6	39.9	40.5	32.8